

ごしき

No.496
2004

11 月号

CONTENTS(目次)

	ページ
台風23号被害状況	2~4
わが家の防災マニュアル	5
新議員の横顔	6~7
議会だより	8~10
ごしきNOW	11
町功労者表彰	12
スポーツNOW	13
えるるガイド	14
公園通信	15
情報ひろば	16~18

まちの人口・世帯数（平成16年11月1日現在）

■世帯数 3,791世帯（+2） ■人口 11,540人（-15） ■男 5,541人（-1） □女 5,999人（-14）



未曾有災害！台風23号禍

10月20日、淡路島に最接近した台風23号は五色町に甚大な被害を残していった。
（写真はため池の決壊により大きな被害を受けた三野畑地区）

災害復旧に全力投球

台風23号により被災された皆様方に謹んでお見舞い申し上げます。
一日でも早い復旧に向け、職員一丸となって取り組んでおります。

五色町長 来馬 章雄

■平成16年11月15日発行
■編集・発行／五色町役場 企画情報課
〒656-1395
兵庫県津名郡五色町都志207番地
TEL.0799-33-0160 FAX.0799-33-0458
■五色町HP
<http://www.town.goshiki.hyogo.jp/>

台風23号が残した 大きな爪跡

大型で強い台風23号は10月20日夕方、淡路島に最接近し、島内各地で激しい雨を降らせ、大きな爪跡を残しました。五色町内でも、河川の氾濫、ため池の決壊、土砂崩れなどで生活基盤がズタズタにされ、住民生活に大きな影響が出ており、各地で復旧作業が急がれています。

ここでは各地の被害状況を一部ですが、写真で紹介いたします。

鮎原三野畑地区では白葉山の3つのため池が立て続けに決壊し、ため池の水がふもとの集落に土砂と共に流れ込んだ。



広石中地区 長谷池



鮎原三野畑 新池



県道福良江井岩屋線 鳥飼浦の大鳥旅館付近



県道福良江井岩屋線 都志五斗崎付近



県道洲本五色線 鮎原天神～吉田(吉田側)



県道洲本五色線 鮎原天神～吉田(天神側)



県道洲本五色線 鮎原天神～吉田間で大規模な土砂崩れがあり、今後の復旧には日時を要します。



県道鳥飼浦洲本線 洲本市奥畑付近で道路が大きく崩落



県道多賀洲本線 鮎原上～塔下付近



鮎原塔下 県道多賀洲本線(先山への道)



鳥飼浦 五色浜別荘地付近



大量の土砂が流れ込んだ鮎原小グラウンド



県道鮎原一宮線 南谷～田処



都志川 大宮地区



浸水した役場庁舎前駐車場



鳥飼川上流 広石下地区



沈下橋決壊 都志川鮎原吉田地区



都志川が役場対岸の万歳地区で決壊



塔下川・枇杷の奥川の氾濫で土砂が県道を塞ぐ

台風23号による被害状況

(11月8日現在)

住家の被害	全壊家屋	1世帯	
	半壊家屋	6世帯	
	一部損壊家屋	40世帯	
	床上浸水家屋	55世帯	
	床下浸水家屋	130世帯	
その他の被害	橋梁	5箇所	
	道路	200箇所	
	河川	58箇所	
	農地・農業用施設	農地	1,767箇所
		ため池	194箇所
水路		284箇所	
その他		300箇所	



鮎原西の鳴池

決壊の恐れがあるため池の排水作業

阪神・淡路大震災では、10万棟以上の住宅が全壊し、多くの人が家屋の倒壊によって亡くなっています。また、危険なのは家屋の倒壊だけではありません。家の中には、たくさんの凶器がひそんでいます。家具が倒れてケガをしたり、逃げ道をふさがれたりしないように、日頃から安全に脱出できるための準備をしておきましょう。



わが家の地震対策

危険なのは家屋の倒壊だけではありません。家の中には、たくさんの凶器がひそんでいます。家屋が倒れてケガをしたり、逃げ道をふさがれないように、日頃から安全に脱出できるための準備をしておきましょう。

家具の転倒を防ぐコツ

タンス

上部をL字金具で留める

2段重ねタイプの場合は、つなぎ目を金具で連結する

重いものを下に収納して安定性を高める

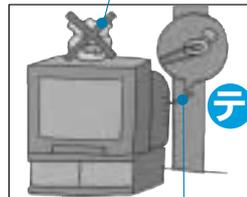
1本のコードでつるすタイプの場合は鎖と金具を使って数箇所留める

つりひもは短く調節し、揺れ幅を小さく

照明器具

※蛍光灯の場合は蛍光管の両端を耐熱テープで留めておく

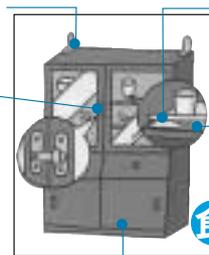
水槽などを上に置かない。水がこぼれて感電や故障の原因に



できるだけ低い位置に置き、ロープなどで壁や柱の金具に固定する

上部の両サイドをL字金具で固定する

扉が開かないように止め金具をつける



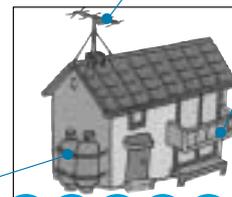
栈をつけて中の食器が飛び出すのを防ぐ

棚板にはすべりにくい材質のシートを敷く

食器棚

重心を考えて、重いものは下に収納

屋根瓦やアンテナを確認。不安定なら補強する



ベランダを整理整頓。落下するおそれのある場所に植木鉢などは置かない

家の周囲の安全対策

プロパンガスのボンベは鎖で壁にしっかり固定する

集合住宅の安全対策

多くの人が住んでいるマンションやアパートでも、一人ひとりの防災意識が大切です。

玄関

◆扉が開かなくなった場合に備えてバールなどの用意を。

通路・非常階段・非常扉

◆非難の妨げになるので、物を置かない。特に非常扉の前は厳禁。

消火設備・非難設備

◆通路など共用部分に置いてある消火器や火災報知器の場所を確認しておく。階下へ脱出するための非常脱出口には物を置かないこと。

※日頃から住民同士の連携を確認し、いざというときに協力できるように備えましょう。

危険なブロック塀は早急に修理を！

1978年の宮城県沖地震では、28人の犠牲者のうち18人が倒れたブロック塀や石垣の下敷きになっています。ひび割れがないか、高さは高すぎないか（2.2m以内が望ましい）、基礎はしっかりしているか、鉄筋がきちんと入っているかをチェックし、不備がある場合は、早急に修理・補強をしましょう。



かずhide 小坂 雅計

鳥飼中
農業 (65歳)
当選2回(日本共産党)

①私は先ず第一に災害救助法を最大限に活用し復旧に力を注ぎ、元の姿によみがえらせることに地域の皆さんと頑張りまします。
合併については、国の押し付け合併に反対し、住民の意思が反映出来る住民投票の結果により、その方向性を見出す。住民が主人公の立場を貫き、農・漁・商業が活力を生み出す地域づくりに取り組みます。
②住民が主人公
③魚釣り・盆栽・カラオケ



としお 土井 敏雄

都志万歳
会社役員(56歳)
当選3回(無所属)

①台風23号による大災害の全面復旧に全力をあげて取り組み、災害に強い町づくりを目指します。高齢化社会を迎えてお年寄りにやさしい町、反対に若者が定住する様、若者が魅力を感じる町づくりを行いたい。
洲本市との対等的な合併に全力を挙げて取り組みます。五色町を如何に継続発展さすか住民の皆様と共に考え実行に移したい。
②努力
③ゴルフ



けいじ 畑 啓治

広石下
農業 (56歳)
当選4回(無所属)

①震災から十年目を迎えるようとしている今、また大きな災害に襲われ遭り切れない気持ちで一杯です。一日も早い速やかな復旧に努めなければと考えております。地域の皆様のお声を十分に聞きながら、住民こそっての生活向上を目指し精一杯働く覚悟でございます。合併の推進も含め皆様のご協力・ご支援をよろしくお願い致します。
②現業有使命
(現在の仕事に使命感を持ってやるの意)
③ゲートボール



よしのり ちづき 地附 哲

広石中
行政書士(36歳)
初当選 (無所属)

①住民の声を聞く耳を持ち続けること・住民へ聞かれた情報を提供すること・住民に必要な施策を推進すること・3つの約束とし、災害復興に全力を尽くすのはもちろん、「健康と福祉の町」を守る合併を目標に、皆様にご報告致す所存でございます。重ねて皆様の声を議会に届け、私を活用して頂ければ幸いです。
②物事を慣れぬ心でしていると肝心の時に失敗する
③映画鑑賞・ネットサーフィン



まさあき ぐち 藪口 真章

鮎原田処
農業 (50歳)
当選4回(無所属)

①台風で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日でも早く復興できるよう、全力で取り組みます。
合併については、淡路は一つを合言葉に、今回洲本市との合併に取り組み、将来淡路一市を目指します。五色町の健康福祉のシステム、サービスを合併後も継承出来るよう努力します。
②人 集まるところ 人栄え
人 栄えるところ 人集まる
③絵画



たかし ばん 坂 東 孝志

広石下
農業 (59歳)
当選2回(無所属)

①早期の災害復旧、危険箇所への応急の仮工事。
合併問題は、現状を維持していくには、合併はさけて通れない。現行の特例法の規定の適用を受けられる期限内での実現に向けて力を注ぎたい。
地場産業の育成は後継者不足の中で、各都府会と協議をかさね支援策を考えたい。
②一期一会
③釣り・スポーツ

◇五色町議会議員選挙開票結果◇

投票者総数 7,002 (内、不受理1)
有効投票 6,930、 無効投票71

候補者名	得票数
笹田 守	849
平田 功治	671
木元 寿夫	598
木下 義寿	568
斉藤 文拓	560
山崎 眞靖	553
畑 啓治	547
土井 敏雄	533
小坂 雅計	464
坂東 孝志	411
藪口 真章	379
地附 由哲	317
上木 正信	242
小 道 雅之	238

◇五色町議会議員選挙投票結果◇

当日有権者数 9,118
投票者総数 7,002、 投票率76.79%

投票区	投票所	投票率			前回(平12年)投票率%	前々回(平8年)投票率%
		男	女	計		
第1	五色町民センター	78.69	78.95	78.83	88.10	88.79
第2	都志小体育館	78.98	77.54	78.19	88.32	89.12
第3	鮎原公民館	82.88	79.01	80.81	85.21	87.21
第4	鮎原保育園	67.60	71.94	69.87	76.54	84.18
第5	地域福祉センター	80.03	81.16	80.62	87.54	90.19
第6	鳥飼小体育館	80.27	76.95	78.50	85.26	90.55
第7	鳥飼防災センター	72.92	77.52	75.36	80.78	86.29
第8	堺小体育館	75.06	77.80	76.46	83.14	88.35
計				76.79	83.77	87.98

第316回定例会
 (会期:平成16年9月14日～9月25日)
議会だより
 『議会だより』は年4回(毎定例会後)の予定で議会運営委員会、町広報紙を通じて議会の動きを直接みなさんにお知らせするものです。

第316回定例会における一般質問は、4議員からなされました。概要は次のとおりです。



▲山崎議員

合併① 「編入」を是とするか。

山崎議員 五色は財政上の理由をあげ、無条件に洲本と一緒にやりたいようにみえるが、国は借金だからから自治体に出す金も少なくなり、合併する、しないにかかわらず、又どこも合併しようと大枠では同じである。財政の苦しい双方が一緒になつたからといって良くなるはずもなく、特例債は一時的なもので

ある。

合併は、財政上も大きな要素の一つであるが、ほんとうは合併によっての新たな市民生活のありようこそが原点と考える。

洲本の五色への合併の姿勢は、各発言など総合して、新市名も「洲本」を変えず、一事が万事で、五色の良さも五色の主張もいれられず、従って、対等でも吸収でもなく、いわゆる「編入」になりかねない、と推測する。

このような合併にもならぬ編入でもこれを是とするか。
来馬町長 洲本市では9月6日に新市長が登壇され、9月議会が28日から予定されていると聞く。そのような中、具体的な話をする熟慮に至っていない。9月議会で助役が選任されるという状況であり、協議すべき体制が整った時点で話があるものと思う。

山崎議員からの推測による質問があつたが、推測に対し推測で答えるのは適当ではなく、しばらく時間を頂きたい。

合併② 町民の意志把握

山崎議員 五色の選挙は複数あり、それぞれ長所、短所を持ち、これからの住民生活にもろに関係する。

このような、かつてない、また一度しかない重要な決定は、町民の意志確認が絶対要件と考

える。

末端の小さな自治体の議会制民主主義は、適宜、直接民主主義を採り入れることを前提としている、と理解する。

来馬町長 議会制民主主義の基で、住民の意志を議員皆さんが掌握していただき、それを反映して議論していくことが基本と考えている。その中で議会と執行部が一緒になって、住民の将来を考えた責任ある決定を導かなければならない。

洲本と五色の合併については、合併協議会を立ち上げ前進させることで、議会と執行部は一致して行動してきた。その延長線上で判断をすればと考える。

災害

山崎議員 二回にわたり、強風が荒れた。

- ①把握されている被災状況
- ②被災に対する救済

高潮により、家屋・車・農機具等の被害に対してはどうか。一般災害については、夜寝ることもできぬような直接の生活支障であるにかかわらず、例えば農災と比べても、この対策が格段に劣るのではないか。

③足らぬ点は、機会ある毎に要望しておく必要があるのではないか。

来馬町長 災害については、個人、地域、町行政、国県それぞれ

れが分担することに分かれていると思う。このたびは消防団や地域の人たちが活躍され、感謝している。

ハード面は行政が対応していく必要があり、救援対策についても町や日本赤十字が物資を配布するなど、それぞれの役割分担で対応してきている。

全国ベースでは阪神大震災を契機に、分担や総合的な対応が議論され、一部実施もされている。そのような基本的な流れの中で五色町も対応することが適当と考える。

職員の勤務・信賞必罰

山崎議員 自治体運営が苦しくなれば、議会も職員も改善・改革が必要となる。給与だけでなく、昇任、分限に至るまで、明確な「信賞必罰」の導入が必要である。

山口助役 18年度から国では能力給人事評価制度の導入を決定しており、総務省も地方自治体の人事評価システムの試案をまとめている。本町においても、広域事務、あるいは行政合併が予測される中で、職員が少しも臆することなく自己の能力が発揮できるためには、旧態依然たる年功序列型の給与体系を改めて、できることから風穴をあける意味で、信賞必罰の適切な人事管理に心がけていきたい。

環境保全

山崎議員 環境全般は益々悪化している。今も、厳しい検査でされる疑いのある、いわゆる「黒い土」が町内に搬入中である。対策を問う。

来馬町長 広石北の精光園付近の粘土採取跡地へ島の建設残土が搬入されようとしたため、担当課から関係者に対して、町条例に基づき申請を行うよう、9月8日付で通知したところで、今後、条例に基づき関係機関と連携しながら指導していく。

ケアハウスとタラン

山崎議員 前者は緊急であり、後者は投資効果が少ない。いづれを優先するか。

来馬町長 両施設とも基本的には健康福祉という面で、同じキワードの中であり、どれを優先というのではなく、どちらも実施したいと考えている。その上で、町単独事業、あるいは国県の補助事業という財源的な問題で事業手法が異なるため、国や県との折衝の中でより事業化の早いものから取り組みたい。

特養・サルビア

山崎議員 「老人福祉は在宅福祉」からいえば、施設は次善の

行政である。それでもなお多くの待機がある。

20床増設の進捗を問う。

森屋健康福祉課長 17年度に介護保険制度が改正され、国の施設補助金についても見直しが行われる。改正の大枠の中で、市町の役割として地域密着型サービスが重視され、施設整備については交付金で支援され、特養ホーム等の大きな施設は、都道府県が担うという仕組みが示されているが、交付金事業であれば、規制が緩和され、国のいう小規模多機能施設の中に、特養ホームの増設を組み込めないか検討している。



▲木元議員

都志川河口の

高潮対策について

木元議員 台風16号、18号と、二度とも高潮により海水が街中に浸水してきて、床上、床下浸水の被害が相当出た。都志川の川幅さえ広げれば、二度と浸水しなくなると思いませんか。浸水したところもあるが、南海地震と

津波が危惧されている今日、事業の「予算がない」、「工法が決まらない」では済まされなく、一日も早い対応が求められる。高潮、越波対策への取り組みを伺いたい。

来馬町長 今回の浸水の原因は、都志川河口に合流する水路のような住吉川から、台風通過による低気圧と風の吹き寄せにより潮位が高くなり海水が逆流して街一体に浸水を及ぼした。

この対策として、海からの浸水を防ぐと同時に内水を排除するためのポンプ付き水門を河口付近に設置するという事業手法で取り組みたい。ところが、住吉川は町が管理する河川であり、町自らが行えば町財政に響くことから、国県費を導入する手法を模索してみたい。

情報センターの

停電対策について

木元議員 台風による停電で情報センターの機能が停止し、CATVと有線電話が使えなく、情報伝達がストップした。刻々と変化する状況や避難勧告などを町民にどう伝えるのか。二度と今回のような情報伝達ラインが断たれることのないよう望む。
倉内企画情報課長 不測の事態とはいえ、二度の台風時とも情報センターへの電気が真っ先に止まってしまった。備付けの3

時間程度の非常用バッテリー電池や発電器を借り上げて対応したが、暴風のため停電の復旧工事が間に合わず、テレビあるいは有線電話がストップしてしまっただ。今後の対応として、関西電力へ迅速な対応を要請するとともに、備え付けの自家発電装置の設置に早急に取り組みたい。

税の徴収について

木元議員 15年度決算で収入未済額が約5億6千万円計上されており、年々増加している。地方公共団体の存立基盤としての財政基盤確保の必要性から、税は公平に課すだけでなく公平に徴収しなければならぬ。滞納の徴収対策を問う。

延滞金も2億数千円あるが、放置しては誰一人納付期限を守ってくれなくなる。

来馬町長 最も比率の高いリゾート関連企業の税問題が影響しており、現在、民間の債権回収団体とタイアップして法的処分による解決に努力している。

収納については、関係職員も日夜努力しているところで、滞納分とともに延滞金の徴収も納税者の公平を保つ観点からお願している。また、各種の使用料の滞納も含めて総合的に調整する徴収担当スタッフを7月から配置しており、今後も法的手段を厳正的確に進め、理解を

得ながら収納の向上に努めたい。

合併問題について

木元議員 洲本の新市長が誕生したが、今後、一市一町の法定協議会はどうなるのか。現在休止し事務局を閉鎖した中で、再開期日も伺いたい。

町民は今、合併についての情報を知りたいわけで、先般町長がCATVで考えを発信されたが、資料やスケジュールを示さず、理解しにくかった。今こそ、洲本市との合併、津名郡5町との合併、単独それぞれの資料を示して、町民と共に熟慮すべきと考える。

来馬町長 洲本市との合併協議会については、現在法的に存続している。洲本市で市長選挙及び市議会選挙があり、合併協議会という1号委員、2号委員が交代される。また、3号委員も含めて検討に入るかもしれない。9月28日の市議会以降、洲本市の体制が整った段階で合併協議会の再開が可能と判断している。

「変えよう、変わろう」 新生五色について

木元議員 「変えよう、変わろう」ということが町長としての第一声であったはずであるが、見える範囲では特段何も変わっていない。就任後一年半が過ぎ

て、具体的な成果があったのか。
来馬町長 「どう変わったか」と人に言うんではなく、自分がどう変わったかを自問しながら地域づくりを考えてほしいという視点で、その積み重ねの上で町行政が変わっていくのではないかと考える。町行政のスタッフやボランティア活動などの分野で、その努力が高まることを期待し応援していきたい。



▲小坂議員

合併問題について

小坂議員 第15回合併協会で、洲本市側から合併について白紙撤回された。これは、覚書き基本5項目、48のすり合わせ合意項目が全て白紙になったと考える。

9月6日に新市長が登壇し、その後市長から合併問題で働きかけがあったかどうか。新聞では、「五色との合併は進めるが、市名は洲本市を残す」、期日については18年3月までと公表している。洲本市長との協議に当たっては、相手の基本姿勢を聞いた上で、議会や町民に説明し、再

度覚書きを調印し直すべきである。協議会も立ち上げから再スタートする必要がある、3号委員は公募で選考すべきと考える。

合併協議が洲本の白紙撤回で破綻した現在、町民意識が大きく変化している。将来に禍根を残さないため、情報を公開した上で、住民投票により五色町の態度を決めるべきである。

来馬町長 中川市長が白紙撤回を宣言されたのは事実であるが、次の市長は合併を進めると意思表明された。新しい市議会が前市長の発言をどう評価するかで、今後の我々の対応も変わってくる。しかし、基本的には合併を進めようとしており、協議会を立ち上げ、曲折もある中で継続して取り組んできた経緯の延長線上で捉えるのが自然でないかと考える。その中で基本項目については、新しい体制の方々とどう取り組むかが大事であり、従前の基本項目は、新たにまた同等の考え方を確認しあうことがスタートの基本と考える。

合併協議会は法的に存続しており、洲本市の選挙により自動的に1号・2号委員等が変更になり、協議を推進される中で、3号委員についてどういうメンバーで提案したか、それによって我々も考えたらいと思う。住民の意志については、議員皆さんが地元の方々の声を吸収

し、集約した意見を表明いただいており、議員としての役割を果たされていると考えている。

ジャンボタニシの 駆除対策について

小坂議員 稲作に大きな被害を及ぼすジャンボタニシが数年前から堺川、鳥飼川水系で猛烈な勢いで分布拡大しており、農家から多くの苦情が寄せられている。役場、農協等の関係機関が分布調査や駆除講習会を行っているが、農家個々の対応ではなく、地域農業を守るため駆除に必要な石灰窒素購入に助成をして、地域をあげた駆除対策に取り組むことを提案したい。

船越農林水産課長 先月の農業委員会で調査を行い、堺川、鳥飼川周辺に生息していることがわかった。農業普及センター、農協とも協議して駆除手順書を農家に配布した。この手順書に基づき、本年度は数カ所実施展示所を設け、効果等を検証していきたい。

議員指摘のとおり、田主や農会など地域ぐるみで取り組まなければ効果がでないので、農家の協力をお願いする。

「変えよう、変わるう 新生五色」について

小坂議員 来馬町政1年半の検

証として、町のフレーズが「変えよう、変わるう新生五色」になって、町政がどのように変わったのか。その姿が見えてこない。町長自ら自己点検しているのだろうか。

例えば入札結果や役場職員の間接面についても、あまり変化が見られない。タラソについては中止すべきであると考えているが、共生の里構想もどのように具体化されているのか。

来馬町長 それぞれの立場で工夫して、その積み重ねが五色町を変えていくという期待と呼び掛けであり、総合的にみて少しずつ動いていると評価している。タラソについては、現在働いている人の健康をサポートするため、老人福祉と並行して大事な施策であり、共生の里における必要な施策として、健康増進に有効に活用できるプログラムを考えていく。

1市1町の合併をまとめるキーワードは次の2点だと思ふ。お互いが虚心坦懐になること。また、お互いの気持ちを尊重して謙虚になること。これが必要である。先のCATVでの説明に対する住民の声を集約すると、五色町の短所、洲本市の長所ばかり説明していたように感じたが、洲本市にも鐘紡跡地という問題があり、五色町にも誇れる健康福祉施策や財政の基金等がある。実りのある合併に結びつけるには、お互いに忌憚のないことを述べ、お互いの長所を尊重する、そのような気持ちで臨んでいただきたい。



▲上木議員

合併に対する決意を問う

上木議員 新改正法による支援

メリットが受けられる17年3月末までの議会の議決等、後6ヶ月に迫った正念場を迎え、町の将来が町長の決断にかかっている。町政の最高責任者として、合併に寄せる決意と気構えを不転の気持ちで述べていただきたい。

合併に関する覚書きの基本条件である旧市町名は使わない、対等合併を明記し、既に法定協議会で「洲本五色」の新市名を決定していることを重視し、信頼関係を大切にすることこそ、合併への正しい道筋であること、最初の交渉の最大のテーマにしてほしい。

1市1町の合併をまとめるキーワードは次の2点だと思ふ。お互いが虚心坦懐になること。また、お互いの気持ちを尊重して謙虚になること。これが必要である。先のCATVでの説明に対する住民の声を集約すると、五色町の短所、洲本市の長所ばかり説明していたように感じたが、洲本市にも鐘紡跡地という問題があり、五色町にも誇れる健康福祉施策や財政の基金等がある。実りのある合併に結びつけるには、お互いに忌憚のないことを述べ、お互いの長所を尊重する、そのような気持ちで臨んでいただきたい。

合併により行政体が大きくなれば、中心部が栄え周辺部が寂れることが懸念される。五色町

が住民一体となって構築してきた健康福祉施策、定住施策等の地域特性を、新市になっても継承し、行政水準を後退させない、その担保を取るのが合併新法による自治区制度である。それには執行部と議会が丸となって当たるべきである。今一度、五色町の築いてきた実績、行財政全てを勘案しながら決断いただきたい。

来馬町長 五色町の将来の方向付けについて、提言をいただきたいが、基本的には同意見であり、明日の五色を住民にどう用意するかが私の役目であると認識しており、議会とともに方向付けをきっちり仕上げたい。洲本市長とも虚心坦懐にお互いの気持ちを尊重して意見交換し、新しい明日をつくりあげていきたい。その中で、財政的な視点を抜きにしては砂上の楼閣となるので、財政事情もしっかり見つめた上で考えていく。新しい町づくりに不転の気持ちで取り組んでいきたい。



県栄養指導業務功労者に 高田利子 栄養士 ▶

9月15日、兵庫県公館で開催された「2004ひょうご健康づくり県民大会」の席上で健康福祉総合センターの高田利子栄養士が知事表彰を受けました。

この表彰は、栄養士として長年にわたり栄養改善の指導業務に従事し、住民の食生活の向上に努めたことを讃えてのものです。



キンボール



囲碁ボール

◀こんなスポーツはじめて

10月11日、アスパ五色体育館で「ニュースポーツフェスティバル」が行われ、家族連れなど約30名が楽しく汗をかきました。

中でもキンボールは直径122cm、約1kgの大きなボールを使い1チーム4名、3チーム一緒にプレーするとともユニークなスポーツで、参加者の興味を引いていました。

鳥飼小児童らふるさとの川を調査▶

10月4日、鳥飼小学校5、6年生児童19名が地元の鳥飼川で、環境問題に詳しい柳学園高等学校の岡田清隆教諭を講師に招き、水生生物の調査を行いました。

この日、児童らは川に入って虫取り網でサワガニやエビ、メダカなどを捕獲したり、ペットボトルで採取した川の水を顕微鏡で観察したり、COD(化学的酸素要求量)などを調べたりしました。



◀昔ながらの稲刈りを体験

10月22日、堺小学校5年生12人が、5月に自分達が植えた稲の刈り取りを行いました。

児童たちは慣れない鎌に少しぎこちない様子でしたが、地元農家の方々から手ほどきを受け、途中からは手際よく作業をこなしていました。収穫した稲は数日間天日干しされ、真っ白なお米に精米されます。児童らは疲れはしたものの、秋晴れの中収穫の喜びを味わいました。



五色町功労者表彰

平成16年度の五色町功労者表彰、技能功労者表彰を次の15名の方々が受賞されました。

五色町功労者表彰は、地方自治、社会福祉、消防防災、産業振興、教育文化等の各分野で功績のあつた方々を表彰するもので、技能功労者表彰は、優れた技能を有し、永年その技能を必要とする職業に従事された方に贈られるものです。

(順不同、敬称略)

【五色町功労者表彰】

上井 晤充 (鮎原南谷) 五色町の収入役としてまた町管理職として地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献されました。



【五色町技能功労者表彰】

大平 守 (鮎原塔下) ごしき番傘川柳会同人として、俳句及び川柳の普及発展に努められ、地域文化の高揚に寄与されました。

馬賣 岸子 (都志) 永年に亘り住吉川及び周辺地域の清掃を自主的に行い、奉仕活動をされました。

楠 悦治 (広石上) 電気工事

平田 功治 (広石上) 電気工事

中田 元彦 (鳥飼浦) 電気工事

出口 一男 (都志角川) 電気工事

柴峠 米男 (都志) 電気工事

右記5名の方々は、五色町の管理職として地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

山口佐知子 (鮎原栢野) 五色町愛育会活動を通して、健康づくりを推進し、地域住民の心の支えとなり社会福祉に貢献されました。

佐野 享子 (広石下) 五色町いずみ会活動を通して、健康づくりを推進し、地域住民の食生活改善に寄与されました。

百山 峯高 (鮎原南谷) 電気工事

杉本 憲男 (鳥飼浦) 電気工事

森 一朗 (鮎原下) 屋根職

南 忠秋 (鳥飼中) 理容師

小川 裕子 (鳥飼上) 美容師

また、五色町商工会では、永年勤続優良従業員表彰が行なわれ、次の2名の方々が受賞されました。

榎本 政實 (原田建設株式会社)

立山 勇 (淡都商事株式会社)

国民健康保険被保険者証の更新について

国民健康保険の被保険者証と退職被保険者証が12月1日から新しくなります。

新しい保険証は11月末に世帯の方へお届けします。
※この機会に世帯の資格を点検し、会社を退職等異動のあつた方は速やかに届出をして下さい。

【国保加入手続きに必要なもの】

- 健康保険の資格喪失証明書
- 印鑑
- 国保の保険証 (世帯に加入者がいる場合)
更に厚生年金、共済年金の受給権があり、これらの加入期間が20年以上、あるいは40歳以降の年金加入期間が10年以上ある方は、75歳になるまでは退職者医療制度の対象となります。(この場合、年金証書(裁定通知書)も必要です。)
- ※加入の届出が遅れた場合は、さかのぼって保険税を納めることとなりますので、ご注意ください。

【国保喪失手続きに必要なもの】

- 国保の保険証
- 他の健康保険の保険証 (手元に届き次第早急に)
- 印鑑
- ※国保の資格喪失手続きが遅れ、国保の保険証を使ってしまった場合、後で医療費を返還していただく場合があります。

申請・問い合わせ先

役場健康福祉課国民健康保険係 ☎33-0160(代)

はあとふるクッキング

「さつまいものかき油炒め」

1人分 187kcal



さつまいもは、穀物と野菜の両方の性格を兼ね備えた栄養価に富んだ食品です。

(材料4人分)

さつまいも	200g
小松菜	100g
しめじ	100g
ちくわ	60g
厚揚げ	150g
ごま油	大さじ1
中華味	小さじ1
かき油	大さじ1
濃い口醤油	少々
白ごま	2g

《作り方》

- ①さつまいもは、せん切りにして水にはなし、あく抜きをする。
- ②しめじは、食べやすいように小分けにする。
- ③ちくわもせん切りにし、小松菜は3等分の長さ切る。
- ④厚揚げも食べやすい大きさに切る。
- ⑤フライパンにごま油を熱し、材料を炒めて調理し、皿に盛り付ける。

今回のクッキングは、鮎原診療所管理栄養士 船木裕美子さんに作っていただきました。

♥愛の献血参加者

9月10日、愛の献血が町民センターにおいて行われ、149名が参加されました。ご協力ありがとうございました。

(順不同・敬称略)

【淡路信用金庫都志支店】藤井正巳、佐奈喜宏彰、山本佳代、南愛、西山絵理、濱田由紀、山野友也、柏木浩二、来馬香織【都志小学校】樺本浩嗣、皆川陽子【日の出農業協同組合都志支店】岩本光明、藪口博康、赤松つや子、堀和美、高田康史、佐野正和、匿名の方1名【(株)都志海陸運輸】横道秀昭、漁和典【(株)タンキョウ】久保雄彦、木村美鈴【(株)都冷蔵】大山津矢子【原田建設(株)】西谷未香、藪内登、榎本昌将、桂智恵、山中孝志、友川雅之、石上ルミ【原田生コン(株)】播磨征生、西岡茂夫【五色精光園成人寮・児童寮】三谷加乃代、清水八陽江、松田泰子、岡本小夜子、片山姿子、徳千代芳郎【兵庫県立淡路養護学校】下山和昭、塩崎智章、谷口優三、林陽一郎、中田朋子、長田諭美【淡路広域消防事務組合洲本消防署五色出張所】若宮公平、田中富夫、山際充博、多田秋光、前林孝幸、小川竜介【五色郵便局】岡野尚純、森本由佳、秋田哲也、登日美中、岡田茂宏、中野勝夫、片山和也、東恵、坂根衣世【津名西交通安全協会】(都志支部)松田晃代、松田真知(鮎原支部)岩熊浩治(鳥飼支部)森野邊省輔【淡陽信用組合都志支店】匿名の方1名【橋詰建設(株)】正井義民、空処開丘【ウインドセンター淡都】岡本勝成、横内良和【淡路アポロ石油(株)】片山智裕、濱田育代【ギャラクシー淡路リゾート】濱田小百合、塩濱芳弘、簗田和明、仲野高弘、宮田鈴巳【五色町商工会】灘博志、福島康晃、中野映美【五色町ふるさと振興公社】白山三枝子【淡路土建(株)】高津吉雄【五色町役場】高田耕作、植竹英樹、山口未江子、白桃真智子、太田愛子、仲野和子、篠原美里、武本和三秀、塩唐松照佳、井筒健介、古家佳那子、赤松良、船越稔雄、楠充司、三田弘、森健吾、國芳俊宏、前林晶子、平山邦雄、藤井まり子、出口雅章、堂角田龍治、徳田博行、山口ひろ子、斉藤昭紀、松岡悦子、吉田敦子、原広子、藤井一美、小川路代、坂東加奈子、片山珠代、平田知暁、福岡まさよ、原田和美、岩岡美文、山田美智子、江口美枝子、大木恵子、浜田誠子、秋田眞孝、吉岡美江子、前野正信、藤井真祐美、秋田節子、東茂美、樫山加代美、井下喜美子、清水麗子、惣田ゆかり、秋田豊子、徳田弘子、高田利子、大橋さおり、北岡公美、高津孝代【一般参加】尾家初美、織田正司、前野淳子、中鼻富子、岡野泰二、岡崎はな子、高田信子、金田紗代子、梅谷壽一、野田千温、皿池郁代、森本統、後藤節代

10月1日以降で初めて献血される方は、 本人確認できる証明書が必要です！

患者さんが安心して輸血を受けられるために、本人確認を通じて献血者に「自ら提供する血液は安全である」という意識をもって献血の協力を頂くため、初めて献血される方・過去献血された方で本人を証明する証を提示頂いてない方に「本人を証明する証(免許証、パスポート、保険証等)」を提示頂きます。次回以降の提示は不要です。ご協力をお願いします。

日本赤十字社

～スポーツNOW～

(期間：10月1日～10月31日)

このコーナーでは町民の方の各種スポーツ
でおさめた優秀な成績を紹介しています。

★第16回兵庫のまつり

ふれあいの祭典兵庫スポーツフェア2004

- ふれあいペタンク大会
(3日) 植村直己記念スポーツ公園
トリプルの部
優勝 スポーツクラブ21さかいA
(山崎、銭田、宮野)
- ふれあいグラウンド・ゴルフ大会
(2日) 植村直己記念スポーツ公園
3位 神陽台GG同好会
(田村、灘井、岡村、高橋、増田、田村)

★兵庫県陸上秋季記録会

(10日) 神戸ユニバー記念競技場
やり投げ 1位 中村泰徳(洲本高) 56m89

★第53回淡路高校新人柔道大会

(2日) 津名町スポーツセンター武道館
団体男子 優勝 淡路高 (蔭山)
個人男子73kg級優勝 蔭山法正(淡路高)
男子81kg級優勝 坂口力都(洲本実)

★第27回五色町少年野球大会

(31日) 五色中学校グラウンド
優勝 堺少年野球クラブ

問い合わせ先

役場社会体育課(アスパ五色) ☎34-1177

注意！狩猟のシーズンです。

地域の皆さんは十分に気をつけてください。
ハンターの皆さんはルールを守り、事故ゼロをめざしましょう。

11月15日～2月15日までの間は狩猟が解禁となります。

地域の皆さんや入山者の皆さんは、次のことに注意して事故防止に務めましょう。

【事故のポイント】

- 1.山の中には目立つ服装で入山を。白いタオルはシカと間違われやすいので注意してください。
- 2.土曜・日曜日等はハンターが集中しますので特に注意してください。
- 3.シカについて、一部の地域で狩猟期間が2月28日まで延長されています。入山の際は、特に注意を。
- 4.ワナは非常に危険ですので、設置の看板がある場合などは近づかないでください。

えるるガイド

五色町立図書館 えるる五色 〒656-1325 五色町鮎原南谷59 ☎32-1693

<新着図書>

10月に受け入れた図書の一部です。

一般図書

- ・ 暗号がわかる本 / 神保 雅一
- ・ 「釣りバカ日誌」ハマちゃん流 / やまさき 十三
- ・ マイライフ 上・下 / ビル・クリントン
- ・ 親ごころ / 久保 純子
- ・ 「乗り物酔い」撃退ブック / 坂田 英治
- ・ ル・コルビュジエの勇氣ある住宅 / 安藤 忠雄
- ・ 花木・庭木・家庭果樹の病気と害虫 / 藤原 二男
- ・ 絵手紙の年賀状 2005年版 / 絵手紙いずみの会
- ・ 断り状・催促状・詫び状 書きにくい手紙文例事典 / 真田 誠



文学（エッセイ・小説など）

- ・ イマジネーション / 赤川 次郎
- ・ ただのナマズと思うなよ / 椎名 誠
- ・ 暗黒館の殺人 上・下 / 綾辻 行人
- ・ ブルータワー / 石田 衣良
- ・ 魔王城殺人事件 / 歌野 晶午
- ・ 間宮兄弟 / 江国 香織
- ・ 啓順純情旅 / 佐藤 雅美
- ・ 二十四時間 / 乃南 アサ
- ・ 幻覚 / 渡辺 淳一
- ・ ラブレター / オ スヨン



こどもの本

- ・ つきよのぼうけん / エドワード・アーディゾーニ
- ・ 寿限無 / 斎藤 孝
- ・ そらとぶねこざかな / わたなべ ゆういち
- ・ 誕生日占いの必殺ワザ / 絹華
- ・ DISNEY PRINCESS エレガントおりがみ / 藤本 祐子
- ・ おでんおんせんに行く / 中川 ひろたか



ヤングアダルト図書

- ・ いのちの重さ伝えたい / 真鍋 和子
- ・ 中高生のための勉強のコツ / 小林 弘潤
- ・ パソコンで開く数の不思議世界 / 飯高 茂
- ・ 南の島の恋の歌 / Cocco
- ・ マリア様がみてる 特別でないただの一日 / 今野 緒雪
- ・ 1492年海のかなたへの旅 / パム・コンラッド



[図書館カレンダー]

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

● が休館日です ● 開館時間 午前10時～午後6時

行事のお知らせ

- おはなし広場（毎月第3土曜日）
12月18日(土) 13:30～
 - えるる倶楽部（毎週土・日曜日）
11:00～、14:00～
絵本などの読み聞かせ
- ※行事が重なる場合は変更あり

※新着案内は、役場のホームページからも見るができます 五色町役場トップページ→情報ひろば→五色町立図書館(新着案内)→新着案内

園内もおしスケジュール

11/15~12/15

〈11月〉

15月	
16火	(夢) トールペイント教室 (ゆ) メンズデー
17水	(夢) パンづくり教室(初級・後期中級)・ ファンタジック水彩画教室・ ビーズ教室
18木	(ゆ) キッズデー
19金	(夢) ビーズ教室・パン生地のリースづ くり体験 (ゆ) レディースデー
20土	(夢) パン生地のリースづくり体験
21日	(夢) 和紙人形祝箸袋づくり体験・ コーヒー焙煎とテースティング教室
22月	(ゆ) 夫婦の日
23火	(餅) クリスマスツリーの壁掛け づくり体験
24水	(夢) シャドウボックス教室・ 御殿手まりづくり教室
25木	(ゆ) キッズデー (夢) (※) 定休日
26金	(夢) エッグクラフト・御殿手まりづ くり教室 (ゆ) レディースデー
27土	(夢) パンづくり教室(後期中級・ 前期中級)・型染め体験
28日	(夢) フラワーアレンジメント体験・ ラッピング体験
29月	
30火	(ゆ) メンズデー

〈12月〉

1水	(夢) パンづくり教室(初級)
2木	(夢) パンづくり教室(後期中級・ 前期中級) (ゆ) キッズデー
3金	(ゆ) レディースデー
4土	(夢) パンづくり教室(初級)
5日	
6月	
7火	(夢) トールペイント教室 (ゆ) メンズデー
8水	(夢) シャドウボックス教室
9木	(ゆ) (G) (夢) (※) 定休日
10金	(ゆ) レディースデー
11土	
12日	
13月	
14火	(ゆ) メンズデー
15水	(夢) パンづくり教室(初級・後期中級)・ ファンタジック水彩画教室

(浜) 浜千鳥 (ゆ) ゆ〜ゆ〜ファイブ
(夢) 夢工房 (G) GOGOドーム
(菜) 菜の花ホール (洋) 洋ランセンター
(茶) おふさ茶屋

ウェルネスパーク五色〔高田屋嘉兵衛公園〕

公園通信

Wellness
Letter
vol.90

毎月のもよおし情報などが満載の「高田屋公園イベント情報」をケーブルテレビで放映しています。是非ご覧ください。

公園ホームページも毎月更新中です! <http://www.takataya.jp/>

和紙人形祝箸袋づくり体験 参加者募集

お正月の祝膳に手作りの和紙人形がついた箸袋はいかがですか。

◆体験日 11月21日(日) 13時30分〜

◆体験料 1,300円(10膳)

◆お問い合わせ 夢工房

クリスマスツリーの壁掛け づくり体験参加者募集

紙粘土で作るので、誰でも簡単に出来ます。クリスマスプレゼントやお部屋の演出にいかがですか。(2回で完成します)

◆体験日 11月23日(火) ①10時〜 ②13時30分〜

◆体験料 2,000円(材料費込)

◆お問い合わせ 五色洋ランセンター

たまねぎ&じゃがいも オーナー募集!

苗植えから収穫まで、家庭菜園気分楽しんでみませんか。

◎たまねぎ(ターザン) 1区画100株/2000円

◎じゃがいも(メークイン) 1区画15株/2000円

*各1組2区画まで

◆申込締切 11月20日(土)

◆植付時期 12月5日(日)予定

◆お問い合わせ 五色洋ランセンター

ゆ〜ゆ〜ファイブ からのご案内

週替わりの香料湯では11月15日から28日まで「かりんの湯」で用意しています。甘いかりんの香りは、のどの調子を整えます。ゆ〜ゆ〜とご入浴ください。

◆お問い合わせ ゆ〜ゆ〜ファイブ

夢工房体験メニュー

11/16(火) トールペイント教室 ●時間▶10:00~●料金▶2,200円●締切11/13	11/26(金) 御殿手まりづくり教室 ●時間▶13:30~●先着6名 ●基礎コース▶1,400円
11/17(水) ファンタジック水彩画教室 ●時間▶13:30~●料金▶2,000円●締切11/15	エッグクラフト ●時間▶10:00~●料金▶500円●締切11/23
ビーズ教室(キャラクターストラップ) ●時間▶10:00~●料金▶500円●先着4名	11/27(土) 型染め体験 ●時間▶13:30~●締切11/25 ●料金▶1,200円(2枚目からは300円)
11/19(金) ビーズ教室(スクエアリング) ●時間▶10:00~●料金▶500円●締切11/16	11/28(日) フラワーアレンジメント体験 ●時間▶13:30~●料金▶2,000円●締切11/26
パン生地のリースづくり体験 ●時間▶10:30~●料金▶3,200円●先着5名	ラッピング体験 ●時間▶13:30~●料金▶1,800円●締切11/26
11/20(土) パン生地のリースづくり体験 ●時間▶10:30~●料金▶3,200円●先着5名	12/7(火) トールペイント教室 ●時間▶10:00~●料金▶2,200円●締切12/4
11/21(日) 和紙人形祝箸袋づくり体験 ●時間▶13:30~●料金▶1,300円●締切11/19	12/8(水) シャドウボックス教室 ●時間▶13:30~●料金▶800円●締切12/1
コーヒー焙煎とテースティング教室 ●時間▶13:30~●料金▶1,200円●先着10名	12/15(水) ファンタジック水彩画教室 ●時間▶13:30~●料金▶2,000円●締切12/13
11/24(水) シャドウボックス教室 ●時間▶13:30~●料金▶800円●締切11/17	
御殿手まりづくり教室 ●時間▶13:30~●先着6名 ●1日体験コース▶1,800円	

情報ひろば お知らせ・募集

「17メッセージ」募集

震災10周年記念事業推進会議では、被災地から全国へ感謝の気持ち等を発信するメッセージを募集しています。

◆**申込方法** A4用紙1枚以内(イラスト可)で、氏名(ふりがな)、住所、年齢、職業を添えて郵送・FAXして下さい。

※雨天時は 10日(水)に延期

◆**締切** 12月20日(月)

◆**申込・問い合わせ先**

〒650-8567 (住所不要)

兵庫県復興推進課

☎078-362-4357

FAX 078-362-4378

ホームページ

<http://web.hyogo.jp/hukkou/message/>

自衛官採用試験案内

◆**種目** 自衛隊生徒

ごしき生活便利帳

- 五色町役場・教育委員会
☎33-0160
- 健康福祉総合センター
☎33-0503
- 地域福祉センター
☎35-1166
- 淡路五色ケーブルテレビ
☎32-0486
- 五色診療所
☎33-0597
- 鮎原診療所
☎32-0530
- 堺診療所
☎35-0560
- トレーニングセンター
☎33-1254
- ウェルネスパーク五色
☎33-1600
- 五色温泉ゆ〜ゆ〜ファイブ
☎33-1601
- GOGOドーム
☎33-0343
- 中山間総合活性化センター
☎32-1211
- アスパ五色
☎34-1177
- 町立図書館「えるる五色」
☎32-1693
- 児童館(すこやか子育てセンター)
☎32-1433

兵庫県警察官募集

◆**受付期間** 12月2日(木)〜21日(火)

◆**試験日** 平成17年1月22日(土)

◆**募集内容**

○**試験区分A**

・募集人員 約60名

・受験資格 昭和49年8月2日以降生まれ

で、4年制大学既卒及び卒業見込みの人

○**試験区分B**

・募集人員 約30名

・受験資格 昭和49年8月2日から昭和

62年8月1日生まれで、A以外の人(平成

17年3月までに高等学校卒業見込者

を含む。)

◆**問い合わせ先**

津名西警察署警務課

☎0799-85-0110

町職員(技術吏員)募集

五色町では次のとおり町職員を募集し

第4期募集 「走る県民教室」

「走る県民教室」

県では、県民の皆さまに県の施設などを見学していただくことにより、県政についての理解を深めていただくとともに、地域間交流を図っていただくことを目的に、「走る県民教室」を実施して、バス借り上げ費用の一部を助成しています。

◆**募集期間**

◆**身分** 特別職国家公務員

◆**応募資格**

中学卒業(見込含) 17歳未満の男子

◆**待遇など**

修学年限4年、3年修了時に高卒資格を取得、卒業時3等陸・海・空曹に昇任

◆**受付期間**

11月1日(月)〜平成17年1月11日(木)

◆**試験期日**

1次 平成17年1月15日(土)

◆**問い合わせ先**

自衛隊淡路募集事務所

☎24-2449

◆**見学日** 11月29日(月)〜12月10日(金)

◆**利用できる団体** 平成17年1月1日〜3月31日

◆**利用条件** 淡路島内の自治会・高齢者・女性・青少年等の地域団体等(20名以上。申込は1団体につき、1年度1回限りとします。)

◆**利用条件**

県の見学対象施設を2ヶ所以上、または県及び市町の見学対象施設をそれぞれ1ヶ所以上見学すること。また、

1施設あたり概ね40分以上の見学が必要です。

◆**申込方法**

見学施設へ当日受け入れ可能か確認し、必ず施設への見学申込み(予約)を済ませた上、バス会社等と打ち合わせをしていただいた後、参加申込書に必要事項を記入し、淡路県民局企画調整部調整課までお申し込み下さい。申込書は、県民局ホームページからダウンロードしていただけます。

◆**問い合わせ先**

淡路県民局企画調整部調整課

☎26-2009

ます。

◆職種

言語聴覚士 1名

(五色診療所及び心身障害児通園施設勤務)

◆受験資格

昭和44年4月2日以降に生まれた方で、言語聴覚士免許を有する者。もしくは、平成17年4月言語聴覚士免許取得見込みの者。

◆受験手続

履歴書及び論文を五色診療所へ提出

◆受付期間

11月10日(水)～12月20日(月)

◆申込・問い合わせ先

五色診療所
☎33-0597

太陽熱高度利用システム 補助制度応募受付

◆補助対象者

住宅用集熱器の総面積75㎡までのソーラーシステムを設置される方。なお、住宅以外の建物に設置する場合も対象となる場合がありますので、お問い合わせください。

◆補助金額

集熱器の総面積に応じた補助金が受けられます。

※補助の目安

6㎡で約10万円、75㎡で約125万円

◆問い合わせ先

財団法人新エネルギー財団太陽熱利用部
☎03-5275-9566

保育園の

入園案内

平成17年度の町内各保育園入園申込みの受付を、次の日程で行います。

対象児は、保育に欠ける児童であることが条件です。平成17年度より初めて入園を希望される方は、それぞれの保育園へお子様といっしょに、手続きにお越しください。

なお、現在入園中の児童で引き続き入園を希望される場合、申込みは不要です。

保育園名	受付日	時間	定員数
都志	12月6日(月)	午後2時から 入園説明会 (時間厳守)	115人
鮎原	12月7日(火)		160人
広石	12月8日(水)		90人
鳥飼	12月9日(木)		60人
堺	12月10日(金)		45人

※堺保育園の入園説明会は改修中のため、広石保育園で行います。

●手続きについて

①印鑑と筆記用具を持参してください。
②家族全員の生年月日、職業を記入していただきます。

③両親が給与所得者である場合は、平成16年分の給与所得源泉徴収票が必要です。後日、事業所より受領後提出してください。

※当日都合の悪い方は、他の保育園で申込み手続きを行ってください。

●延長保育について

鮎原保育園及び堺保育園において延長保育を実施する予定です。ご希望の方は、入園申込み受付時に申し出てください。

●延長時間は、午後7時まで

●延長保育料については、後日お知らせいたします。

●仕事等でやむを得ない理由のある方に限りです。

●園児は、鮎原保育園又は堺保育園のどちらかに入園していただくこととなります。

【問い合わせ先】

役場住民課 ☎33-0160

個人事業税

第2期分の納付期限は

11月30日(火)です!

納税は便利で確実な口座振替で
淡路県民局(洲本県税事務所)

固定資産税

第3期

納期限は

11月30日(火)です!

五色町役場税務課
☎33-0160

菜の花のつぼみ の募集!

平成17年3月26日(土)、27日(日)の2日間にわたり、全国で菜の花エコープロジェクトに取り組んでいる団体や個人が集う「2005・第5回全国菜の花サミットinあわじ」がウエルネスパーク五色で開催されます。サミット当日は、会場及びその周辺において、全国各地から訪れる人々を菜の花で温かく迎えるため、プランターによる菜の花の植栽を予定しております。

そこで、菜の花のプランターへの移植作業と移植後の管理に携わるボランティアを募集します。皆さんの手で菜の花を咲かせてみませんか。詳しくは、

「全国菜の花サミットinあわじ」
五色実行委員会事務局
(役場生活環境課内)

☎33-0160)まで

12月の健康づくり事業（予定）

こころの相談

- 12月2日(木) 健康福祉総合センター
17日(金) //
- 時間：午後2時～
- ※事前に予約してください。(☎33-0503)
- ※専門医師が相談に応じます。

子育て相談

- 12月2日(木) 保健センター
- 時間：午前9時30分～
- ※母子手帳をお持ちください。

母子手帳の交付

- 12月7日(火) 健康福祉総合センター
21日(火) //
- 受付：午前9時30分～11時
- ※手帳交付時に保健師が相談に応じます。

ハイハイ教室

- 12月14日(火) 保健センター
- 受付：午前9時30分～10時
- 対象：平成16年2月～3月生まれ
- ※問診票、母子手帳をお持ちください。

3歳児健診

- 12月15日(水) 保健センター
- 受付：午後1時15分～
- 対象：平成13年8月～10月生まれ
- ※問診票、母子手帳をお持ちください。

筋力アップサークル

- 12月1日(水) トレーニングセンター
8日(水) //
- 16日(木) //
- 22日(水) //
- 時間：午前9時30分～ ※16日は午前9時～
- ※運動できる服装、室内シューズ、タオル、お茶は各自お持ちください。
- ※会場は内容によって変更することがあります。

上記の問い合わせ先：保健センター ☎33-0596

おめでた

〈出生〉出生届は生まれた日から14日以内に

あかちゃん	誕生日	保護者	地区
清水 乙花	9月23日	孝也	万歳
尾中 俊之	10月2日	忠嗣	広石下
佐野 百華	10月2日	拓也	吉田
木下 淳平	10月9日	雅稔	鮎原西
伊藤未惟奈	10月11日	公一	万歳
松本 妃莉	10月15日	貴博	鳥飼浦
森 映里香	10月21日	健吾	鮎原下

〈婚姻〉

新郎	新婦	届出日	地区
田中 宏和	後谷 有希	10月1日	神陽



おくやみ

死亡届は死亡の日から7日以内に

なまえ	死亡日	年齢	地区
向井 繁	10月7日	89歳	万歳
源條 茂	10月9日	83歳	大宮
向井 秀雄	10月10日	78歳	都志
菱池みち子	10月15日	87歳	角川
亀井こなみ	10月16日	91歳	大日
西田 勝子	10月20日	81歳	広石北
山本 いと	10月23日	95歳	三野畑

この欄に掲載を希望されない場合は届出の際に申し出て下さい。

みんなで盛り上げよう!



2006 “のじきく兵庫国体”
“ありがとう”心から・ひょうごから

★五色町開催競技★

◆正式競技
「少年男子
サッカー」



◆デモンストレーション
「ゲートボール」



◆デモンストレーション
「エアロビック」



会場：アスパ五色 五色町国体準備室 ☎34-1177